

# よこはまのどうぶつえんウガンダ野生生物保全事業 「講演会」と「大人のための動物園カフェ」開催します

(公財) 横浜市緑の協会では、2008 年 9 月から 2017 年 3 月までの 9 年間に渡って JICA 草の根事業として「ウガンダ野生生物保全事業」を実施してきました。これまで取り組んできた課題や成果についてお話しする「講演会」と「大人のための動物園カフェ」を開催し、よこはまの動物園の国際的な取組をご紹介します。



## ●講演会

タイトル	アフリカと横浜の身近な野生動物救護の現場から ～もしもゾウを拾ったら～
日時	平成 30 年 2 月 24 日 (土) 10:00~12:00 (受付 9:30~)
内容	横浜とウガンダの動物園とで実施してきた「ウガンダ野生生物保全事業」についての報告と、それぞれの国での『身近な野生動物の救護の現場』を紹介します。
場所	よこはま動物園 ズーラシア ころころロッジ (講演会)
対象と定員	中学生以上 先着 200 名 ※定員となり次第受付終了
参加料金	無料 ※入園料は別途必要
後援	JICA 横浜 (申請中) ・公益社団法人日本動物園水族館協会

※当日の 14:00 から、ウガンダから来たライオンの「フラビア」のガイドを行います。

場所: 「アフリカのサバンナ」ライオン展示場前 (どなたでもご参加いただけます。)

## ●大人のための動物園カフェ

タイトル	野生動物を救う国際協力 ～アフリカの動物園ってどんなところ?～
日時	平成 30 年 2 月 16 日 (金) 19:00~21:00 (受付 18:30~)
内容	アフリカの野生動物について考えるカフェ形式のセミナーを開催します。動物写真家の秋山知伸さんをはじめ、横浜の動物園飼育係員と一緒に平日の仕事帰りに大人だけの落ち着いた空間で、アフリカ料理を囲みながら、動物園が発信する国際協力について考えます。
場所	『チャコールスタンド ベース』 横浜市中区住吉町 3-28 新井ビル 1F
対象と定員	18 歳以上 定員 30 名 ※応募多数の場合抽選
参加料金	1 人 2,000 円 (軽食つき)

## ●申込について

方法	ズーラシア HP 内応募専用フォームからの申込み
期間	平成 29 年 12 月 23 日 (土・祝) ~平成 30 年 1 月 28 日 (日)



指定管理者: (公財) 横浜市緑の協会

お問合せ先  
 動物園調整課 課長 佐藤 誠 Tel 045-228-9439

【参考資料】

1. 講演会のタイムスケジュール

平成30年2月24日（土）

時間	内容	講演者
9:30	受付開始	
10:00	開会のあいさつ	原 久美子 (金沢動物園 園長)
10:15	9年間の取組と成果	長倉 かすみ (野毛山動物園)
10:35	ウガンダと野生生物保全事業	浅野 誠三郎 (独立行政法人国際協力機構 JICA)
10:55	もしもゾウを拾ったら～UWECに保護された アフリカゾウのチャーリー～	古田 洋 (よこはま動物園)
11:15	横浜での傷病鳥獣救護について	田中 宗平 (金沢動物園)
11:35	質疑応答	
11:50	閉会のあいさつ	村田 浩一 (よこはま動物園 園長)
12:00	閉会	



2. 大人のための動物園カフェ タイムスケジュール（予定）

平成30年2月16日（金）

時間	内容	講演者
18:30	受付開始	
19:00	開会のあいさつ	
19:10	「ウガンダの野生動物 ～JICA 専門家として2年間働いて～」	秋山 知伸 (動物写真家)
19:40	「横浜の動物園がアフリカの野生動物の ためにできること」	川口 芳矢 (よこはま動物園)
20:00	フリートークタイム	
20:30	ウガンダからのビデオメッセージ 「ウガンダの動物園ってどんなところ？」	
20:40	質疑応答	
21:00	終了	